

京都府立

加悦谷高等学校

【編集・発行】PTA広報委員会 平成27年12月



PTA会員より

「PTA活動について」

私は子どもが小学生、中学生の時はPTA役員というものとは全く無縁でしたので、今年、地区幹事という役を引き受けたときは「私に務まるのだろうか」「どんな仕事をするのだろうか」と、とても不安でした。でも、色々な行事に参加し、お手伝いさせていただきっていると、とても楽しく、又他の役員さんたちも良い人ばかりで、今では心から幹事の役を引き受けて良かったと思います。

特に模擬店では、打合せから準備まで、男性の役員さんたちがそれぞれの自分の仕事を生かしながら、スムーズに進めておられたことに本当に感心しました。お陰さまで模擬店ではわずかでしたが利益も出て、大成功でした。

体育祭は雨で順延になり、残念ながら仕事の都合がつかずに行けませんでした、やはり見に行きたかったです。

今までずっとPTA役員というものには縁が無いと思っていたので、このような貴重な体験をさせていただき、他の役員さんや先生方と交流を持てたことが私にとっては最高に嬉しい事です。

まだ幹事としての仕事は残っていますが、最後まで自分のできる限りのお手伝いをさせていただきたいと思います。

「無題」

今年、PTA役員として文化祭でのPTA主催の模擬店でお手伝いをさせていただきました。

今まで文化祭、体育祭を「見に来なくてもいい」と子どもに言われていたのもあり、行ったことがなかったのですが、昨年「今年は最後だし体育祭は見に行くわ!!」言っていたのと、さらに今年は役員になったことで模擬店のお手伝いもあり、参加することができました。

おかげで文化祭も見ることができ、これらの行事で真剣に楽しく取り組む生徒の姿を見て、加悦高の雰囲気がとても良いことを実感しました。

私は初めて見に行きましたが、多くの保護者の方が見に来ておられたのを見て、昨年も、一昨年も見に来ればよかった・・・と少し後悔してしまいました。

体育祭、文化祭でのお子さんの姿を一度も見られたことがない保護者の方は、ぜひ来年は見に行ってくださいね!

「無題」

本当に子どもの成長とは早いもので・・・。「ほんのこの前までは小学生で白いボールを一生懸命追いかけて遊んでいた我が子」が、中学生になり、反抗期を迎え、何を言っても聴く耳も持たず、衝突も絶えなかった日々があり、一方で友達に恵まれ、親には見せたことのない笑顔を見せ、愉快的仲間たちと「鍋パー」だの「タコパー」だのと言っては、家の中がお祭り騒ぎだったことを覚えています。・・・大好きな野球と出会い、真剣に取り組んだものこの頃から。高校に行けるのかな・・・と心配させられたのもこの頃でしょうか。

「合格したで。」の電話でのあの一言は今でもよく覚えています。白球を追い、泥だらけになる日々の始まりでもありました。

私も加悦高OBであり、三年間クラブ、クラブの日々だったことを良く覚えています。本当に厳しい監督で幾度となく辞めようかと思いましたが、何故か監督、そしてサッカーが好きで好きでしようがなかったことを覚えています。その三年間で色々な人に出会い、色々なことを教わり、人として成長できたことは、社会に出たとき、非常に役に立っているなど感じました。我が子にもそんな三年間を送ってもらえたらと勝手な思いを寄せていました。

一年生の冬が終わる頃には身体も倍になり、頼もしくなっていく息子を見て喜んでいた親バカがいました。二年生になり、結果の出ない自分自身に腹を立てる日々・・・。泥にまみれ、汗を流して努力し、時には涙したことでしょう。月日の経つのは早いもので、三年生最後の夏、九年間頑張ってきた野球を「一振り、一振り、一球、一球、大事にして、楽しんでいこう」と送り出したことが昨日のように思います。

いい「夢」ありがとう。

社会に出てこの経験を「生かすも、殺すも自分しだい」です。

本年度卒業する皆さんへ

人が生きるという事。

人が生きていう事は、誰かに借りがあるという事。人が生きていう事は、借りを返しながら生きていう事。誰かが私にしてくれた様に誰かにしてあげよう。

人が生きていう事は、誰かと手をとるという事。そしてとった手の温もりをいつまでも忘れないという事。めぐり会い愛し、この世を去る時、悔いの無い人となる為に、今日そして明日を生き抜こう。

人は一人では生きて行けない

人は一人では生きて行けない

「無題」

娘が入学して一年半が経ちました。

小中学校の時は、役員をさせていただく機会が何回もありましたが、高校では役員を頼まれる事など全く考えていませんでした。・・・が、突然の電話・・・。

なんと、役員をお願いしたいとの事。

悩みましたが、娘がお世話になっているのに断ることはできません。やってみようと返事をさせていただき、娘に報告。「お父さん、高校の役員になったぞ!」と。すると娘は「はあ? マジ?! なんて?!」とめちゃくちゃ嫌そう・・・。

でも私は役員になり、学校祭で一日模擬店に参加させていただきました。役員になった時は嫌そうにしていた娘が「お父さん! 来たで!!」と私のところに来た時はとても嬉しく思いましたが、来た理由はおごってほしだけ・・・。それでも私は学校で友達と楽しそうにしている娘の姿を見ることができ、役員になってよかったと思いました。

残りの学校生活を楽しく過ごすことができるように私にできる事は精一杯やっていきたいと思っています。学校生活は楽しい事ばかりではないと思います。勉強も頑張らなければなりません。大人になる為の大切な今の時間を悔いの無いよう過ごしてほしいと思っています。

P T A 行 事

染色教室 (7月8・9日)

与謝野町染色センターの増田通正さんの指導を受け、体育祭やクラブ活動のTシャツをつくる生徒たちと一緒に、PTAもTシャツ作りを行いました。自分の着るものを自分自身の手で染める機会は無いので、染める過程でのヘラの使い方や配色等を考えながら楽しく体験できました。中には凝ったデザインで悪戦苦闘する生徒たちの姿も見受けられましたが、それぞれに目を輝かせて取り組んでいました。



文化祭模擬店 (9月5日)



「今年も頑張ったで～！PTA模擬店」

第2回目の模擬店を文化祭において出店しました。昨年度、生徒たちに大変喜んでもらい、よっしゃ！今年もぜひ頑張ろう！と早い時期からいろいろな準備を進めました。

文化祭当日は役員をはじめ会員の方々の協力をいただき、22名のスタッフで焼きそば、うどん、フランクフルト、ポップコーンの4品目を販売しました。

今年も生徒たちが喜んで買ってくれるだろ～か…。不安と期待を胸に当時の朝の準備開始！

開始早々、「お～い！ガスの火力が弱くて焼けんぞ～」「お～い！これどうやるでゃ～」とバタバタの仕込みでしたが、いよいよ生徒たちの昼休み。スタッフ一同揃いのTシャツで販売開始です！何人かの女子生徒がポップコーンの試食品を味見し、「キャ～！これ美味し～」と。この嬉しい悲鳴を皮切りに各販売前には列が出来始め、「お～い！ソースが足りん！買ってきて～」「お～い！まだ出来上がらんか～」など、いろいろな声が飛び交います。今年は、スタッフに前年度経験者が数人おられリーダーとなっていたので、「これはこ～して、あ～して…」と指示を飛ばしていただき、非常に心強かったです。また、各地区の夏祭り等での経験者が多く、それぞれが持ち場で腕を振るっていただき、女性スタッフも材料の仕込みから盛り付け、また生徒へ「〇〇ちゃん、美味しいで買って～」と売り子まで頑張っていたいただきました。

生徒たちが「これ美味し～」と笑顔で食べているのを見て、今年も開催して良かったなとスタッフ一同が感じたことと思います。気が付けば完売間近。残り少なくなったうどんを一人の生徒が大声で「うどん、あと10食やで！」「買いたい人こっちこっち～」とスタッフと一緒に売り子を手伝ってくれるのを見て、開催して良かったと確信できました。昨年度、生徒たちに好評ということでプレッシャーもあった今年度のPTA模擬店でしたが、あっという間に時間が過ぎ、用意していたメニューも完売し心地のいい疲労感でした。



役員さんをはじめ、会員の方々の協力に感謝し、本年度のPTAスローガン『学校へ行こう！子を育む、地域と親』の通り、多くの方に学校へ来ていただきPTA活動に参加しやすい環境づくりを続けていきたいと思ひます。

体育祭バザー (9月7日 体育祭雨天延期により中止)

9月14日、第67回加悦谷高校体育祭の開催です。

9月7日の予定が、雨とグラウンドの状態で一週間も延期になり9月14日となりました。

体育祭当日は天候も良く、強く照りつける太陽のせいか熱い体育祭に感じられました。

私たちPTA役員はバザーを実施することができなかったのですが、体育祭当日は役員4人で、染色教室で作った背中に「夢」と書いたお揃いのTシャツを着て、開会式と閉会式の後に、生徒へ差入れのジュースを配りました。

私自身、初めて見る体育祭。大きな声援のなか繰り広げられる競技の見応えはどれも十分なものであり、雨で一週間延期になったせいか、生徒も先生も熱い思いが伝わってきました。息の合った台風の日、ブロックごとの迫力ある応援合戦パフォーマンス、クラス対抗リレーや競技のクライマックスであるブロック対抗リレーの、追いつき追い抜くデッドヒート……。どれも迫力のある戦いで、思わず保護者席からも大歓声があがっていました。



体育祭玉入れ (9月14日)

体育祭では、PTAチームとして玉入れ競技に参加しました。

4ブロックのうち勝利したブロックと決戦を行い、PTAチームが勝てば、2位から4位のブロックに加点されるという競技ルールで、PTAチームも真剣勝負です。

結果は、ぶっつけ本番にも関わらず見事PTAチームが勝利をおさめました！！やったあ！



交通安全街頭指導 (9月21日～30日)



まだ夏の暑さが残る9月末、生徒の交通安全の意識向上や、通学路を通る車輛への啓発活動として、交通安全街頭指導を行いました。高校付近を中心に9カ所、延べ35人にお世話になりました。

交通ルールを守り、安全に通行することは、自動車の運転手のみならず、自転車の運転者、歩行者にも求められます。誰もがこうした考えを持ってほしいです。

指導で出会った加悦高生たちには危険で不注意な姿はありませんでした。爽やかに挨拶し、登校していきました。登校時だけでなく、下校時も交通安全遵守の気持ちを持ち、地域に誇れる加悦高生であってほしいです。

第2回着つけ教室 (10月28日)

浴衣の着付け教室に続く第2回目は、「小紋十帯結び」でした。足袋の履き方をはじめ、丁寧な指導を受ける中での「衿先」「おはしょり」「背縫い」などの着物用語に戸惑う生徒さんが多く見受けられました。その都度着付けの先生から説明を受け、着るのに一生懸命の様子でした。普段の洋服とは違う所作を教えていただき、楽しみながら「和の文化」を体験できました。この体験を基に「きものを着てみよう！」「きもので出掛けたい！」につな



いでいってもらえたらと思います。

丁寧にご指導いただいた先生、当日準備等お世話になりました学校の先生方、ありがとうございました。



平成27年度京都府立高等学校PTA連台会研究大会より

6月12日(金)にルビノ京都堀川で開催された研究大会において、「家庭・学校で語り合おう 未来のデザイン ～子どもたちの夢をかなえるために～」という演題で、佛教大学教育学部の原清治教授による記念講演が行われました。子どもたちが自分自身のよりよい未来に向けて、目標・目的設定するために、また目標に向かう姿勢の集中度を高めるために重要となるのは「語り合う」こと。双方のより良いコミュニケーションが不可欠です。学生の現状にどのような課題があるのかを理解して、日常の些細な会話ややり取りを例に、どう子どもたちにアプローチしていけば「語り合う」ことができるのか、家庭や学校に必要な視点を知ることができ大変参考になりました。(以下、講演資料より一部抜粋)

『・・・もしお子さんと夢について語っている時間がないとどんなことに遭遇するのでしょうか。』

◆大学の実態の紹介 学食での「ぼっち席」 トイレの中での「便所飯」

大学学食ではいわゆる「一人席」が増加。ここから席が埋まる。人目が気になってトイレの個室で昼食を食べる大学生がいる。

◆その原因はどこにあるのか 自分の将来を決めないままの大学進学 京都の高校生の課題として

専門を学ぶはずの大学で自分の適性を人に聞く学生の増加。学習意欲を生み出す要素としての「夢」に乏しい。

『大学は「きずなが大事、人間関係づくりが大事だ」というのですが、高校生にもいえます。』

高校生はどのような人間関係を構築しているのか 90年代以降の若者の人間関係・・・「島宇宙化」

自分と同じ価値観を持つ者としか友人関係を築かず、他のグループにほとんど関心が向かない。

◆自分のチームさえよかったらいいという考え方は、非常に危険

社会が求めている「力」とは何か キーコンピテンシー(主要能力)としての人間関係力。

高度情報化社会に求められるのは、情報リテラシーもさることながら、「ベタな」人間関係を取り結ぶ力。

自己を開示する力の減少 対人関係力(コミュニケーション力)。

多くの人と知識や感情、思考を共有することで、自分の意思をうまく相手に伝えたり、相手の気持ちをくみ取る力(コミュニケーション力)をつけることが大切。

◆自分に対する自己肯定感がないと、将来の見通しが立たないことがわかってきた』

将来の見通しと学習動機 夢の自己成就

⇒「将来の見通し」を立てることで、学習動機に大きな影響を及ぼすことは実証されている。
自分の悩みや思いに共感、理解してくれる家族。

高校生の進路選択と家庭教育のあり方

カタリ場の教育的効果→自己開示・Face to Faceの関係づくりによる「人間力」の育成が大切。

『よく「親子で語れ」というと、皆さん、よし、ほんならきょう帰ったら夕飯のときに、1時間、親子で話そうと思われま。ところが、お父さんに「家族の団らんが必要だ」というと、お父さんが1時間の会話の中の55分もしゃべってしまうことが多いんです。そうして子どもに、「どうなんだ、お前は」と言うと、子どもは「うん」とか言ってこれで終わりです。つまり、そういうその1時間の会話の具体的な大きな部分をお父さんはこう思うけど、お前はどう思う。なんでそう思うのかは言える。お母さんはどう思う。なんでそう思うのかも言える。こういうふうにして根拠を示しながら家族で会話していくことがすごく大事で、それぞれの立場によっての意見があるということですよ。それを尊重し合うということ。』

コミュニケーションと学力 社会関係資本

相互利益のための調整と協力を容易にするネットワーク、規範、社会的信頼のような社会的組織の特徴 ⇒ 社会関係資本
グループ内の凝集性を高める「結束型」
グループ間をつなげる「橋渡し型」

『そういう力を持っている子がほんとうに貴重になってきた』

◆どうすればいいのか

子どもたちは認められたい、承認欲求を強く持っている。言い換えれば自尊感情が低下している。この状況を何とか止める方法が、いわゆる「語り」である。
「お前はそんなことを考えていたのか、なるほどな」これは本人に対して強く承認欲求を満たす行為である。

緊急提言!

薬物乱用根絶に向けて

近年、大麻・覚せい剤・危険ドラッグといった危険薬物や大変深刻な問題になっています。

大人社会だけの問題と思っていましたが、残念ながら先般京都府内でも、高校生、小学生といった未成年者が大麻取締法で検挙される事例が起きてしまいました。薬物は一生を棒に振るだけでなく、命まで失いかねません。今回の事件でひとつ気にかかる要因として、フェイスブックなどのSNS、無料通信アプリLINEを介して未成年者でも簡単に薬物が入手できてしまう事です。目の届かないところで子どもたちが危険にさらされています。私たちPTAとしましてこのような事を重視していかなければいけません。また今後とも各家庭で子ども達との会話を大切にしていっていき、自分の命、人生の大切さを日頃から話せるようよろしくお願いし皆で啓発していきましょう。

第67回学校祭

スローガン

「KAYADANI」

9月3日(木)～5日(土)の3日間、文化祭が開催されました。2日目には今年で43回目を迎える与謝の海支援学校との交流会が盛大に開催されました。クラブ発表では、合唱部と吹奏楽部が日頃の練習の成果を発揮してくれました。

1年1組 *敢闘賞*

展示「おばけやしき」



私たちのクラスはお化け屋敷をしました。試行錯誤を重ねていいものが出来上がりました。皆最高の笑顔で終わることができました。

2年2組

演劇「チェンジ・ザ・ワールド」



作品を創る難しさを今回はつくづく痛感しました。そのためクラス内でもドタバタしましたが無事に終わることができました。

1年2組 *技能賞*

展示「プラネタリウム」



最初の方は取組に参加する人が少なくて不安でしたが、最後はみんなで取り組めてよかった。

2年3組 *特別賞*

発表「スポーツパフォーマンス」



23組の取組は、それぞれゼロからの出発でした。夏休みの期間を使って色々な技に取り組み、身体を動かす楽しさが伝えられました。

1年3組

演劇「ロミオとジュリエット」



高校で初の演劇で緊張もありましたが、みんなでそれぞれ頑張って演じ切り、楽しい作品になったと思います。

2年1組

演劇「あらしのよるに」



はじめの頃は、みんなあまり自信がありませんでしたが、練習を重ねることで台詞を覚え、本番では大成功を収めることができました。

2年4組 *特別賞*

演劇「くちびるに歌を」



みんなの努力のおかげで本当に楽しい劇になりました。この文化祭を通して自分のいるこのクラスが好きになりました。



「INNOVATION」その手でつかめ敢闘勝利！

ステージ以外では、ESS、美術部、書道部が展示発表を行い、書道部は今年もパフォーマンスを披露してくれました。また、茶道部のお茶会は今年も大盛況でした。

3年1組

発表「Final『祭』31」



最後の文化祭。クラスみんながひとつになって、このクラスらしい、いい物がつくれたと思います。

3年2組 *銀賞*

演劇「Annie」



金賞を取れなかった事が心残りです。でも劇をつくる中でそれぞれが様々な意見を出せるようになったのはクラスの成長だと思う。

3年3組 *金賞*

演劇「家族日記」



最初はクラスがひとつにまとまるのが難しかったけど、本番が近づくと皆が協力してくれ素晴らしい演劇となりました。

3年4組

発表「タイムスリップ of three princesses」



学校祭実行委員としてやり切ったという気持ちです。高校最後の思い出がつくれたと同時に全員をまとめることの大切さを学ぶことができました。

クラブ発表の部

合唱部



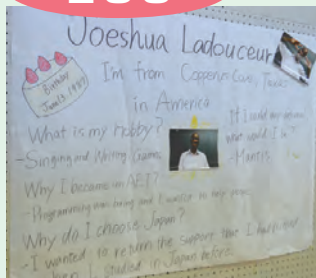
アカペラグループ「からふりーと。」を結成して8か月。ド緊張でしたが精一杯歌うことを楽しめました！ステージ最高！

吹奏楽部

支援学校のみさんの歓迎も兼ねてご存知の曲を演奏。テーマ曲「ともだち」も生演奏で大合唱！！



ESS



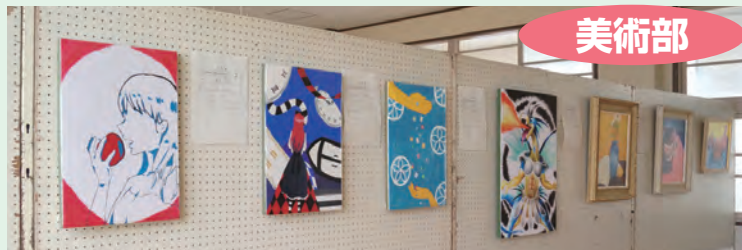
新しくこられたAETのJoshua (Josh) の紹介を展示しました。

茶道部



浴衣でおもてなし。今年も大盛況で111名が来場してくれました！

美術部



学校祭の準備は大変な事も多く苦労しましたが私たちの日々の努力を多くの方に見ただけ嬉しく思いました。

書道部



挑戦というテーマで、困難な物事や新しい記録に挑む勇気を伝えられるように、部員一同一致団結し頑張りました。

体 育 祭



競技の部



9月14日(月)、雨天とグラウンドコンディションの回復を待ち、1週間延期された体育祭。天候にも恵まれて、開会式、入場行進、競技、パフォーマンス、最後の閉会式まで全力で爽やかなプレーを見せてくれました。



青ブロック



緑ブロック

応援パフォーマンスの部



黄ブロック



赤ブロック

編集
後記

P T A 会員様には日頃の P T A 活動にご協力をいただきありがとうございます。
今回は P T A 行事、文化祭、体育祭を掲載しました。「P T A だより」発行にあたり、先生方をはじめ広報委員、会員の皆様にはお世話になりありがとうございました。次号についてもよろしくお願いいたします。